

黄金の島の歴史を、
未来に引き継ぐために。

令和
6年度
総会

佐渡金銀山 世界遺産

登録推進県民会議

どうゆう わりと
道遊の割戸

令和6年

6月22日 土

13時00分～15時00分まで
(開場12時30分)

申込締切: 6月21日(金)

会場 朱鷺メッセ 4F マリンホール (新潟県新潟市中央区万代島6-1)

定員 280名 入場
無料

事前に参加申込みをお願いします。
申込み方法は裏面を御覧ください。

プログラム

- ◆佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議 総会
- ◆記念講演

「佐渡島(さど)の金山」のこれまでそしてこれから
ー地域の文化財を慈しみわが町を育もうー

講師 坂井 秀弥 氏

(新潟県歴史博物館などとびあ館長、公益財団法人大阪府文化財センター理事長、
佐渡金銀山世界文化遺産学術委員、奈良大学名誉教授、博士(学術))

主催 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議

参加申込み
お問合せ

新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室
電話: 025-280-5726 ホームページ <https://www.sado-goldmine.jp/>
E-mail: ngt150030@pref.niigata.lg.jp

手話通訳・要約筆記あり

佐渡島の金山とは

「佐渡島の金山」は、16世紀末～19世紀半ば(戦国時代末～江戸時代)にかけて、豊かな金鉱山の島・佐渡島において徳川幕府の管理運営の下、海外との技術交流が限られる中、ヨーロッパとは異なるシステムとして発展を遂げました。世界に誇る量と質の金を生産するとともに、伝統的手工業による大規模かつ長期にわたる継続した金生産システムを示す、稀有な産業遺産です。

記念講演

「佐渡島(さど)の金山」のこれまでそしてこれから — 地域の文化財を慈しみわが町を育もう —

さかい ひでや
講師 坂井 秀弥 氏

(新潟市歴史博物館みなとびあ館長
公益財団法人大阪府文化財センター理事長
佐渡金銀山世界文化遺産学術委員
奈良大学名誉教授、博士(学術))



1955 年新潟市沼垂生まれ。関西学院大学大学院修了。

新潟県教育庁、文化庁、奈良大学を経て 2022 年から新潟市歴史博物館みなとびあ館長。

専門は日本考古学。学術博士、日本遺跡学会長。

著書に『古代地域社会の考古学』(同成社)、『日本海域歴史大系』2(清文堂) など

【お申し込み方法】

参加希望の方は、電話、電子メール、専用フォームのいずれかにてお申込みください。

▶ 電話・電子メール

以下の項目をお知らせください。

(参加人数、氏名、住所、電話番号、メールアドレス)

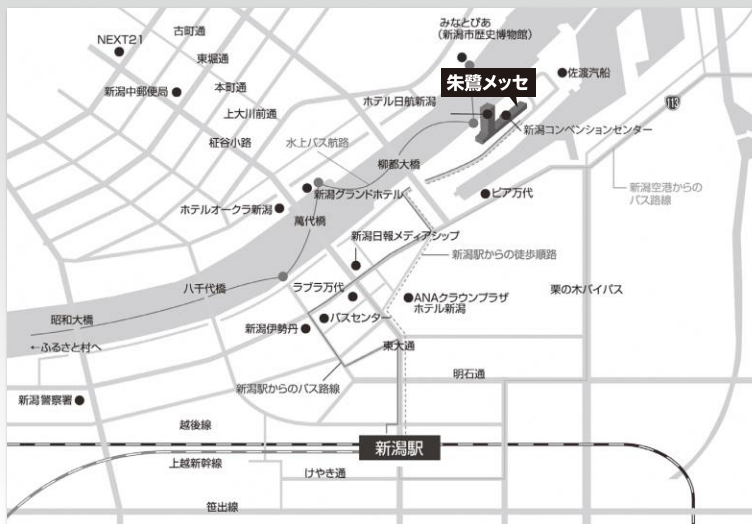
※参加者全員についてお知らせください。

▶ 専用フォーム

スマートフォン等で右の二次元コードを読み込んで専用フォームにアクセスし、必要事項を入力ください。

※定員超過により参加いただけない場合、事務局より個別に連絡いたします。

申込締切
6月21日(金)



会場周辺の駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関を御利用ください。お車で越えの場合は、近隣の駐車場(有料)を御利用ください。

会場
アクセス

- ▶ 新潟駅(万代口)から 路線バス(佐渡汽船行 朱鷺メッセ下車):約15分
タクシー:約5分
徒歩:約25分
- ▶ 自動車 北陸自動車道 新潟西IC(新潟バイパス経由約12km):約20分

【参加申込み・お問合せ先】

新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室

電話:025-280-5726

E-mail: ngt150030@pref.niigata.lg.jp

注意事項

- 事前に参加申込みをされていない方の入場は認められません。
- 諸事情により、総会を中止するような場合には、ホームページ(<https://www.sado-goldmine.jp/>)にてお知らせするほか、申込者に連絡いたします。